

令和元年度 第2回 住吉区こども教育専門会議 会議要旨

- 1 日 時 令和元年9月9日（月） 午後6時30から午後8時30分
- 2 場 所 住吉区役所 4階 大会議室
- 3 出席者 (委 員)
森委員長 五十嵐委員 石川委員 菅野委員 栗谷委員 齋藤委員
阪野委員 中島委員 西野委員 宮川委員
(オブザーバー)
墨江丘中学校 住吉小学校長 墨江幼稚園長
(区役所)
区長 副区長 関係課長・課長代理

4 議 題

- (1) 「子どもの貧困」に関する課題対策の方向性と具体的取組みについて

中間報告の提言

- (2) 「子どもの貧困」に関する課題事例に関する共有とその解決方法の検討

5 議事要旨等

- (1) 7月29日に開催された、こども教育専門会議プロジェクトチーム会議で出された意見をまとめた内容について、全員で確認し、「中間報告」として森委員長より朝川区長に提言が手渡された。

〈中間報告の概要〉

こども教育専門会議としては、住吉区としての子どもの貧困対策として、「ソーシャルキャピタル」の欠乏への対策を基本姿勢として、子どもたちが子育て・教育・地域のネットワークから漏れることがないように、5つの視点により、つながりを強化し、課題の改善に役立つよう取り組むべきと考える。

- 1 子どもたちにとっての今が悪くても希望を持てるようになる環境づくり
- 2 子どもや保護者、家庭が誰かに困っていることを伝えていくことができる
- 3 学校と地域がつながっていることを子どもたちが実感できる
- 4 子どもが「守られている」ことを実感できる
- 5 子どもが誰ひとり見捨てられず、ネットワークから漏れず、地域ぐるみでいろいろな人々に見守られている

今後、ネットワークが既に保有するノウハウを活かしながら、子ども・家庭と

つながり、その課題にアプローチし、支援につなげてほしい。そのために必要なスキルの習熟に対するサポートも欠かせない。

(2)「子どもの貧困」に関する課題事例として、各委員より具体事例などについて報告があった。

今後、さらに議論を深めるため、プロジェクトチーム会議開催の提案がされて了承された。